

躯体チェックリストNO.1

工事名: \_\_\_\_\_

※本工事チェック項目に関連するものは  関連しないものは  (無印)とする。

[ 全般 ]

- 現説事項書の確認を行ったか。
- 見積要項書と内訳書との照合を行ったか。
- 特記仕様書と内訳書との照合を行ったか。
- 積算区分の有無を確認したか。
- 別途工事の確認を行ったか。
- 図面番号を内訳に記入したか。表現は統一されているか。
- パソコン入力チェックを行ったか。
- 単位の確認を行ったか。
- 各階集計によるバランスのチェックを行ったか。
- 図面訂正のあった場合の確認をしたか。
- 質問解答書の確認を行ったか。
- 追加指示書の確認を行ったか。

[ 仕上、躯体共通確認事項 ]

- 仕上担当と構造担当でどちらで拾うか打合せしたか。
- 設備基礎の計上の仕方を打合せしたか。(躯体か、仕上雑工事か)
- 耐火被覆はどちらで拾うか打合せしたか。(躯体か、仕上か)
- 手摺の基礎はどちらで計上するか打合せしたか。
- 鉄骨工事と金物工事の区分は、仕上と打合せしたか。(下地鉄骨、鉄骨階段)
- 防水押え、嵩上げコンクリートを計上したか。
- 曲面部の打放型枠は区分したか。
- 法面型枠を計上したか。
- 特殊な止め型枠を計上したか。
- 雑型枠を計上したか。
- 面木、目地棒を計上したか。

[ 土工 ]

- 地業面積の建築面積当りの率かどうか。(建築面積の1.1倍前後)
- 根切と埋戻しの率かどうか。(土間の場合70%程度、ピットの場合30%程度)
- 床付面積は各ユーザーの数量にしたか。
- 現況地盤のレベル確認をしたか。
- 埋戻土の確認をしたか。(A種か、B種か)
- 埋戻土が搬入土の場合、残土処分を根切土量にしているか。
- 土間下ビニールシートの立下り分(300程度)を拾ったか。
- 地盤改良の工法を確認したか。(通常掘削はしないので注意)

土工集計より

	根切	埋戻	残土処分	地業面積	埋戻/根切
	(m3/建m2)	(m3/建m2)	(m3/建m2)	(m2/建m2)	
建築面積当たり					

上記歩掛についてのコメント:

( )

[ 躯体 ]

- コンクリート強度の確認をしたか。
- 鉄筋種別の確認をしたか。(SD295A、SD345、SD390の範囲)
- 曲面、円柱型枠等の落としがないか。
- コンクリート当たり、延床面積当たりの歩掛はどうか。(建物用途に適した歩掛か) <別表1参照>
- 各部材毎のコンクリート当たりの歩掛はどうか。(各構造体に適した歩掛か)
- 各部材の台数はどうか。
- 特殊な鉄筋は別計上にしたか。(スパイラル筋、ウルホン筋、閉鎖型フープ等)
- スリーブ補強の確認をしたか。(補強要領、既製品)
- デッキがある場合 付属物は計上したか。(コンクリート止、小口塞ぎ等)
- コンクリート、型枠、鉄筋の部位別階別集計を作成し各階の数量のバランスをチェックしたか。
- コンクリート混和材(剤)の有無を確認したか。(防水材、流動化剤、高性能AE減水剤等)
- 構造スリットを計上したか。(完全スリット、部分スリット)
- 開口メッシュの有無を確認したか。
- デッキコン内ワイヤーメッシュ(鉄筋が入る時もあるので注意)を計上したか。

躯体集計より

	コンクリート当たり		延床面積当たり			内部	
	鉄筋t当り	型枠	コンクリート	型枠	鉄筋		
		F/C	R/C	C/m <sup>2</sup>	F/m <sup>2</sup>	R/m <sup>2</sup>	壁型枠面積
							長さ

上記歩掛についてのコメント:

( )

- 圧接の仕様、項目チェック、か所数チェックを内訳上でおこなったか。

別表1

	コンクリート当たり		延床面積当たり			圧接
	型枠	鉄筋	コンクリート	型枠	鉄筋	
	F/C	R/C	C/m <sup>2</sup>	F/m <sup>2</sup>	R/m <sup>2</sup>	か所
マンション(RC、SRC)	5.6~6.2	120~140	0.7~0.8	4.3~4.6	100~120	11~
事務所ビル(RC)	5.0~6.0	110~140	0.6~0.8	3.8~4.1	100~120	11~
事務所ビル(S)	2.5~3.0	90~105	0.4~0.5	0.9~1.2	35~50	
学校(RC、SRC)	4.8~5.2	120~140	0.8~1.1	4.3~4.6	100~130	
店舗(S)	2.0~3.2	60~90	0.5~0.7	1.1~1.5	30~50	
工場、倉庫(S)	1.6~2.0	80~110	0.3~0.6	0.5~1.0	30~50	3~

- 圧接か所数 鉄筋 t 当り 歩掛りはどうか。
- 太物鉄筋径に圧接または機械式継手の項目計上確認したか。
- 太物鉄筋径に定着金物または特殊な工法など確認したか。
- SRC造 柱仕口部のHOOP形状を確認したか。

物件担当者

# 仕上チェックリストNO.1

※本工事チェック項目に関連するものは  関連しないものは  (無印)とする。

工事名: \_\_\_\_\_

## [ 全般 ]

- 細目の脱落を特記仕様書及び共通仕様書等の内容に従って確認したか。
- 現説事項書の確認は行ったか。
- 見積要項書と内訳書との照合を行ったか。
- 特記仕様書と内訳書との照合を行ったか。
- 積算区分の有無を確認したか。
- 他工事(建築、機械、電気等)との施工区分を確認したか。
- 別途工事の確認を行ったか。
- 特殊工事との取合範囲を確認したか。
- 外部と内部の拾い区分を打合せしたか。(煙突、1階駐輪場等)
- 図面番号を内訳に記入したか。表現は統一されているか。
- パソコン入力チェックを行ったか。
- 単位の確認を行ったか。
- 各階集計によるバランスのチェックを行ったか。
- 内訳書よりの歩掛りチェックを行ったか。(別紙面積チェック)
- 図面訂正のあった場合の確認をしたか。
- 質問解答書の確認は行ったか。
- 追加指示書の確認を行ったか。
- 図面がスケールアウトしてないか。(縮尺を確認したか。)
- 各種試験費の計上確認を行ったか。

## [ 仕上、躯体共通確認事項 ]

- 仕上担当と構造担当でどちらで拾うか打合せしたか。
- 設備基礎の計上の仕方を打合せしたか。(躯体か、仕上雑工事か)
- 耐火被覆はどちらで拾うか打合せしたか。(躯体か、仕上か)
- 鉄骨工事と金物工事の区分は、仕上と打合せしたか。(下地鉄骨、鉄骨階段)
- 防水押え、嵩上げコンクリートを計上したか。
- 曲面部の打放型枠は区分したか。
- 法面型枠を計上したか。
- 特殊な止め型枠を計上したか。
- 雑型枠を計上したか。
- 面木、目地棒を計上したか。

## [ 内外仕上共通 ]

- コンクリートブロックの種別を確認したか。
- ALC板、押出成形セメント板等の下地金物を計上したか。
- シーリングの種別、寸法は適当か。
- 石・タイルの役物を計上したか。
- 石張りが乾式工法の場合の乾式金物を計上したか。
- タイル張りの工法を確認したか。
- 木材の材種、寸法を確認したか。
- 鉄骨工事と金物工事の区分を確認したか。(下地鉄骨、鉄骨階段等)
- 押えコン内及び鉄骨階段踏面のワイヤーメッシュを計上したか。
- 鉄骨見え掛り部の仕上の有無を確認したか。
- 下地と表層の関連はOKか。
- 外壁面断熱と外壁仕上面積の関係はOKか。(別紙面積チェック)
- 外内仕上で拾うものと断熱で拾うものとの区分を打合せ、確認をしたか。

## [ 外部仕上 ]

- 露出防水の脱気装置を計上したか。
- 地下外壁等に施す防水の有無、仕様を確認したか。
- 定礎の有無を確認したか。
- タイル役物を面積から差し引いているか。(段鼻タイルも)
- バルコニー・外廊下等の手摺壁外壁がタイルの場合、上下役物の有無を確認したか。
- 金属パネル等の下地金物は計上したか。
- ルーフトレイン、縦樋が建築か否か確認したか。
- 外壁板金仕上の役物を計上したか。(ケミカル面戸、出隅、開口廻り等)
- S造、木造等の腰壁天端金縁を計上したか。
- 外構と本体区分の確認をしたか。
- 屋上押えコン伸縮目地を計上したか。

## [ 内部仕上 ]

- 二重壁点検口を計上したか。
- コンクリートブロックのマガサを計上したか。
- ビット、地下二重壁等に施す防水の有無、仕様を確認したか。
- ELV吊フックを計上したか。
- ELV工事範囲を確認したか。(トラップ、開口枠等)
- 石張り下地鉄骨を計上したか。
- スライディングウォール等の上部吊金物を計上したか。
- ラスモルタルのメタルスを計上したか。(セネコンによって共の所もある。)
- 土間 Каттер 目地の有無を確認したか。
- ビット内トラップの有無を確認したか。
- 床上断熱巻込面の樹脂モルタル等を計上したか。
- 家具塗装は拾っているか。
- 塩ビ系床材を水廻りで分けたか。(土間部分も)
- 外壁面・柱型面ボード下地がGL工法か、LGS下地か確認したか。
- ALC面のボード下地がGL工法か、LGS下地か確認したか。
- ライニング下地を計上したか。
- 天井LGS下地フック高さ、内部H1,500以上、外部H1,000以上の振れ止めを計上したか。
- 天井フック部分の仕上材を間仕切と内装どちらで拾うか打合せをしたか。
- テッキ面の断熱材、塗装数量は見付面積に係数を掛けたか。
- 地下二重壁等の水抜パイプを計上したか。
- ビット内雑を計上したか。(連通管、通気管、人通路、改め口等)
- 特殊工事(シールド工事、冷蔵庫工事、立駐工事、エスカレーター工事、ELV工事)の区分を確認したか。
- サイン工事の有無を確認したか。
- 消火器ボックスの有無を確認したか。
- カーテン、ブラインド類は建築か否か確認したか。
- 雑、金物等か所ものの部屋倍数を内訳でチェックしたか。

物件担当者

[ 建 具 ]

- 建具仕上、ダイノックシート等を計上したか。
- ガラスの飛散フィルムを計上したか。
- オートドア装置、電気錠は別計上したか。
- 木製建具の枠の仕様を(木orスチール)確認したか。
- サッシの額縁の仕様を確認したか。
- 面格子は建具に含まれているのか、金属工事計上か。
- ガラス廻りシーリングの長さは妥当か。(両面計上なら×2)
- 雑、手摺類のガラスを計上したか。(シーリング、清掃も)
- 防煙垂壁(ガラス)の有無を確認したか。
- カーテンウォールに含まれる金物を確認したか。
  
- 非接触リーダ―設置など特殊な記載は無かったか。又、建築範囲の計上について確認したか。
- 

[ 外 構 ]

- 敷地面積、建築面積と舗床の関係はOKか。  
 $\langle \text{敷地面積} \rangle - \langle \text{建築面積} \rangle = \text{ } = \langle \text{舗床面積計} \rangle + \langle \text{芝貼等} \rangle + \langle \text{その他} \rangle$
- 敷地延周長とフェンス、擁壁、縁石等の関係はOKか。
- 図面の縮尺を確認したか。
- 駐車場面積は妥当か。(1台当り 20㎡前後)  
 $\langle \text{駐車場面積計} \rangle = \text{ } \times \text{ } = \text{ } \times 20\text{㎡/台}$
- 駐車場ライン引きの長さは妥当か。(駐車スペース概寸 W2.5m × D5.0m)

[ 耐火被覆 ]

- 柱・間柱=  $\frac{\text{ } (0.10 \sim 0.60 \text{耐火被覆数量/該当面積})}{\text{ } / \text{ } }$
- 梁・小梁=  $\frac{\text{ } (0.80 \sim 1.20 \text{耐火被覆数量/該当面積})}{\text{ } / \text{ } }$

上記歩掛についてのコメント:



<外部仕上チェックシートNO,2>

工事名：

※数量は提出内訳書より計上する事

★笠木・水切と防水立上りのチェック

名称	長さ(内訳数量)	概略長さ
笠木1	(m)	(m)
笠木2	(m)	(m)
笠木3	(m)	(m)
水切1	(m)	(m)
水切2	(m)	(m)
他(トップライト部等)	(m)	(m)
全体計	(m)	(m)

内訳数量と概略数量がほぼ同じになるか。

防水立上り面積 (㎡) / 笠木・水切全体計 =  (m) ←防水立上り高さに近くなるか。

パラペット平均高さ (m)

コーナーモルタル、コーナーキャント (m) ←左表合計長さとの近似値か。

(断熱面積) (外壁仕上面積)

外壁仕上面積と断熱面積との面積率は良いか。  (㎡) /  (㎡) =

※柱側面・梁下端を含む

上記についてのコメント:

物件担当者	積算担当者





<建具チェックシート>

工事名：

		建具面積					
		外部 (㎡)	(%)	内部 (㎡)	(%)	計 (㎡)	(%)
①	アルミ						
②	ステンレス						
③	スチール						
④	プラスチック						
⑤	シャッター						
⑥	カーテンウォール						
⑦	木建						
⑧	その他						
	計						
	㎡/延㎡						

二重サッシの内窓(プラスチック、木建等)は計上しない事。

トイレブース、スライディングウォール、パーティションは計上しない事。

※内外装チェックシートに使用する為。

延床面積  ㎡

外部モルタル詰	(m)	<input type="text"/>	㎡/㎡	m/外建面積
外部シーリング	(m)	<input type="text"/>	㎡/㎡	m/外建面積
内部モルタル詰	(m)	<input type="text"/>	㎡/㎡	m/内建面積

※外部建具モルタル詰及びシーリング(基準として4周長さ)の歩掛値が1.50~2.50前後の範囲ならOK。  
(カーテンウォール等がある時は数値が小さくなる)

ガラス面積	(㎡)	<input type="text"/>	㎡/㎡	㎡/延㎡
ガラス廻りシーリング(両面)	(m)	<input type="text"/>	㎡/㎡	m/ガラス面積

※ガラス廻りシーリング(両面)の歩掛値が6.00~8.00前後の範囲ならOK。

外部建具面積		外壁基本面積		A	
	/		=	<input type="text"/>	㎡/㎡
					㎡/目くら㎡

※Aの値が0.20~0.30前後の範囲ならOK。

A		外壁仕上率		B	
	+		=	<input type="text"/>	㎡/㎡
					㎡/目くら㎡

※Bの値が1.00に近ければOK。

外部ガラス面積		外部より		C	
	/		=	<input type="text"/>	㎡/㎡

※Cの値が1.00に近ければOK。

上記歩掛についてのコメント:

(  )

物件担当者	積算担当者
<input type="text"/>	<input type="text"/>